



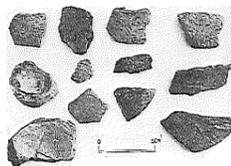
八潮の地名 その昔

柳之宮 現八潮市大字柳之宮、中央、緑町
柳之宮は、綾瀬川左岸の沖積地に位置し、綾瀬川の自然堤防上に近世集落が発展した村落であった。地名の起立は、柳之宮村の鎮守氷川神社境内に柳の大木が繁茂したことに因むと言われる(八潮の民俗資料三)。
(原始・古代) 綾瀬川が寛永七年(一六三〇)に屈曲部が改修されるまでは、西へ大きく蛇行し流れていた。綾瀬川の蛇行の微高地(自然堤防)

の柳之宮・西袋の氷川神社付近一帯に弥生時代終末から古墳時代初頭にかけのS字状口縁土器の壺、甕、台付甕、高杯などの破片が、採集される(中川低地遺跡確認調査報告書)。特に、氷川神社一体からは濃密に土器破片が表採でき、祭祀遺跡と見られている。
また県道越谷八潮線沿いの柳之宮の田中馨夫氏宅南側から平安前期の両頭の堅杵が出土している。この堅杵は、故田中弥太郎氏が戦後まもなく、自宅の構掘を埋め立てたときに、約一メートルぐらいたら下から出土したもので、炭素年代測定で九三五年頃のもので見られている(八潮市立資料館蔵)。柳之宮の地名は、古墳前期から平安前期にかけて土着した民らが用いた集落地名と推測される。

柳之宮村 近世初期から明治二十二年(一八九〇)までの村名。中世の柳之宮は崎西庄八條郷の内に属した。そのため崎西庄(崎西庄)の産土神である久伊豆神社が、明治末年まで氷川神社境内に「久伊豆社」が祀られていた。柳之宮・西袋の久伊豆社は、埼玉郡の西側のうちでは、郡最南端の久伊豆神社であった。柳之宮村西袋新田が近世初期に村切りし独立村となるが、氷川神社は両村の鎮守として祭祀し、現在に至る。
近世初頭からは徳川幕府領で、寛文十年(一七七〇)五月二十六日に若年寄土井利勝領、天和二年(一六八二)三月十六日に幕府領に服し、明治維新

まで代官支配地であった。寛永七年(一六三〇)に綾瀬川の蛇行部分が直道に開削され、村は二分されると川西・川東と呼ばれるようになった。隣村は、北は後谷村、立之堀村(草加市)、西は綾瀬川を隔てて足立郡吉笹原村(草加市)、東は上馬場村、南は西袋村などと接し、東西一町・南北六町と南北に長い村である。検地は寛永四年(一六二七)と貞享元年(一六八四)。貞享元年の石高一〇三石一斗六升五合、反別一六町九反二歩、内田が七町四畝一五歩の畑作優位の村落。石盛りは田が一・中九・下六、畑が上九・中七・下五・屋敷一〇。宝暦三年(一七五三)に古綾瀬川跡の新田開墾地が検地を受け、高一石二斗四升。天保六年(一八三五)次の総村高は一〇四石三斗六升九合、総反別一七町七畝一五歩、家数一七軒、人別一二人、名主役高が二八石八斗五升六合であった(八条領村誌)。旧家の狩野家は、代々柳之宮村の名主を



柳之宮西袋氷川神社出土遺物

勤め、「狩野与左衛門」(八潮市史)は伊奈家の郷手代を勤めた家でもあった。
明治期の柳之宮村は、明治二年(一八六九)に小菅県、同四年に埼玉県となる。同十二年の郡制の実施に伴い、南埼玉郡柳之宮村となる。郡制施行前(明治九年)ごろの村勢は、戸数二三軒、人口一三四人、馬二頭、物産は米九八石、大麦六〇石、小麦三石余、大豆一五石、小豆二石七斗であった(武蔵国郡村誌)。同十二年の町村制の実施に伴い、南埼玉郡八幡村の大字となり、現在に至る。

文芸欄

呉美代選

皆さんの投稿をお待ちしています。市民の方ならどなたでも結構です。ぜひお寄せください。
【応募先】〒3408588八潮市中央一丁目一
八潮市役所広聴広報課広聴広報係

詩

義妹 伊草 阿部郁子
「阿部さん、宅急便ですよ」
秋田からりんごが送られてきた
夫の弟の妻からだ。彼女は秋田県の
小さな村で食料品を営んでいる。
朝は五時に起き町まで仕入れに行く
そして店番と家事と子育ての日々だ
病氣勝ちな夫を気遣って暮している
化粧をせず、着飾ることも少ない
お札に何か送りたいと電話すると
元気な声が聞けるだけでいいと言っ
りんごは故郷の味と彼女の優しさを
いつしよに届けてくれた。

短歌

餅食えぬ正月ありき祝いの膳
囀むうからに遠き日を言う

二丁目 田中忠
雲ひとつなぎ列島のお正月
初日を拝むころあらたに
南川崎 伊本則子
シルバーカーかたわらに置く談笑を
やわらに包む冬の日さしは
南後谷 杉村セツ
初詣で行く道すがら遙かなる
富士を仰ぎて心新たに
古新田 横田八重
風邪をひきぐずりて眠る孫の頭
早く治れとなでつつ祈る
南川崎 小野塚喜代子
金色の輪は広がりて昇りくる
初日の光わが目を射ぬく
夫作りし数多の野菜食しつ
新しき年の健康願う
八潮八 浅田淑子
千年は夢か現か幻か

俳句

今蘇る源氏の世界
柳之宮 平沼良子
那智山に一番札所訪ぬれば
朝の冷気に凍と滝落つ
八潮三 豊田好一
デイサービストランプ遊びに熱中し
たまに勝つては喜色満面
二丁目 田中祐子
ふつくと黒豆煮えてます姑に
甘味の舌を今年も問えり
木曾根 高谷多門
あの世でも呆けているのか母が来て
「暑いですわね」と冬の夜の夢
二丁目 田中元三
高速道行けばはるかに雪雲の
湧き立つあたり吾が里があり

中央一 山角微陽
鴨外荘真白き障子の深木目
永らえて十二月八日の顔洗う
八潮五 西森八重子
いつせいに落葉駆けだす風の向き
八潮七 石井忠枝
予定表また白きまま三ケ日
八 條 杉村知香
日脚伸ぶ屋根葺く人の未だ在り
緑町五 加藤龍子
芳しき墨の香りや初硯
鶴ヶ曾根 平本愛子
初雀声健やかな朝の窓
柳之宮 尼ヶ崎友江
気忙ししはし忘れて袖子湯かな
八潮五 林 悦子
初笑い母に似たるや姉の声
緑町五 藤波ふみ
青菜採る畑に一筋初茜
八潮五 広瀬キク江
泣き疲れ寝る孫の手もみじの手

八潮七 小倉孝義
携帯電話持ちて晴れ着の成人式
南後谷 小田三重子
一つ落ちまた一つ落つ冬椿
大曾根 椎野さち子
初春や田舎裏に思ふ郷の雪
八潮七 鈴木義風
水雨降り寒さしみ入る術後の身
八潮七 茂村つ留
北風に力いつぱいペタル漕ぐ
大曾根 小倉義孝
アラスカを指して果立つあほう鳥
中央三 宇都木勝子
大根を軒に並べて冬支度
鶴ヶ曾根 斉藤初子
譲られて席の温も初地蔵
初詣で七十路の鈴しかと振る

行ってみたいな となりまち

松伏町

○アンサンブルオーケストラ・エローラ
第6回定期演奏会&合唱の夕べ
日 時 2月19日(金)、午後7時開演
場 所 田園ホール・エローラ(北越谷駅東口から「エローラ行き」バスで中央公民館前下車)
入場料 全席指定・一般2000円、小・中・高校生1000円、発売中
問い合わせ 松伏町文化振興事業団 ☎92-1001 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

越谷市

○サンシティクラシック・ティータイムコンサート
辻久子ヴァイオリンリサイタル
日 時 3月13日(土)、午後2時開演
場 所 サンシティ・小ホール(新越谷駅東口・南越谷駅南口下車徒歩3分)
入場料 指定席大人3500円、学生2500円
自由席大人3000円、学生2000円
問い合わせ 越谷コミュニティセンター ☎85-1111

草加市

○第9回草加文化寄席「手話落語」
日 時 3月7日(日)、午後1時開演
場 所 アコスホール(草加駅東口アコス南館)
内 容 手話落語、おどろ、手話劇、大喜利、松井朝子さんによる「きものマイム」
出 演 落語家林家とんでん平さんと市内手話落語サークル「笑草会」のメンバー
問い合わせ 草加市社会福祉協議会 ☎22-1656

三郷市

○三郷市生涯学習フェスタ
日 時 2月13日(土)、午後1時～4時・14日(日)、午前10時～午後4時
場 所 三郷市文化会館、早稲田公園(三郷駅北口下車徒歩13分)
内 容 体験学習をメインに、各団体の成果発表、展示コーナー、生涯学習相談、デモンストラーションなど
問い合わせ 三郷市生涯学習課 ☎53-1111

吉川市

○男女共生フォーラム「バレンタイン IN YOSHIKAWA '99」
日 時 2月14日(日)、午後1時開演(入場無料)
場 所 吉川市中央公民館(吉川駅北口徒歩15分)
内 容 プロローグ「2000年・春・一本の樺より」(吉川市男女共生推進市民会議)、ワークショップなど、※保育有り、(事前申し込み)
問い合わせ 吉川市市民参加推進室 ☎82-5111 ☎161



柳之宮の地名 その式

大字柳之宮 明治二十二年(八六)四月から現在に至る八潮市域の大字名。明治二十二年の町村制の実施に伴い、南埼玉郡柳之宮村が南埼玉郡八幡村大字柳之宮となり、現在に至る。

小名 江戸期の集落地名は、屋敷付と百田苗耕地とがあった(『新編武蔵風土記稿』)。明治初期の地租改正時の耕地名は、川向、屋敷通、大道通(武蔵国郡村誌)、現在の字地名は川向、屋敷通、大道通、天神などである。

屋敷付 小名の屋敷付は、屋敷が分布する地域の地名に因む。綾瀬川左岸の自然堤防に集落が分布し、現在の字川向と字屋敷通の区域。

百田苗耕地 小名の百田苗耕地の集落地名は、数多くの田の分布を表す集落地名。百田とは、厳密に百枚の水田数ではなく、相当量の分布量を表現する。現在の字大道通で、大道通は宅地や畑、水田などの一三二筆の地番が分布する。またモモタ

とは、深田を表す場合もあり、田植えをするとき、股まで沈み苗を植える水田に因むのか。百田苗耕地は、往時の綾瀬川の氾濫原で、河床跡が新田開発された地域である。そのため深田の地域(ももた)の呼称が、分布量の多さを表現する百田の文字が当てられたか。とは言え、百田苗耕地には、ほぼ百枚ほどの水田が分布していた。

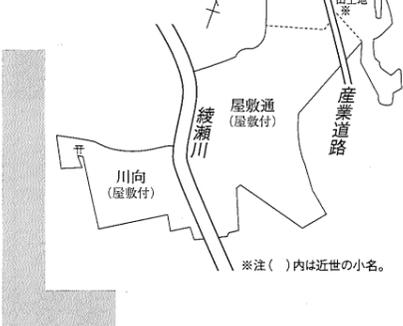
字川向 川向は、本村からみて川の向こうに因む。曾て綾瀬川は、荒川の本流で、足立郡と埼玉郡の郡境をなし、柳之宮付近で大きく西へ蛇行していた。慶長五年(一六〇〇)ころに荒川の本流を忍川(現元荒川)へ注ぐと、綾瀬川が減水し、流域の新田開発が盛んに行われた。そして寛永七年(一七三〇)ころに柳之宮村から西袋村の綾瀬川の蛇行部分が直道に開削され、集落が二分された。柳之宮のムラ人が多い地域から見ての「川向こう」の呼称が、明治初年の地租

改正のおり耕地名となり、現在の字地名となっている。

字川向 は、一番から六番の地番の区域である。柳之宮の地番は、水川神社西から一番で始まり、水川神社は八番地(大字西袋六三二番地)となっている。

字屋敷通 字屋敷通は、南後谷から上馬場に至る道路の「屋敷通り」に面する地名に因む。近世期の小名「屋敷付」の一部で、地番は六七番地から二六五番地の区域。

字大道通 字大道通は、南後谷から小作田への「大道通り」に面する地名。



文芸欄

呉美代選

皆さんの投稿をお待ちしています。市民の方ならどなたでも結構です。ぜひお寄せください。
【応募先】〒3408588八潮市中央一丁目一
八潮市役所広聴広報課広聴広報係

詩

残り火 古新田 一倉恵美
黒縁の額のなかの
礼服でちよつと気取っているあなた
あれから二十七年
あなたは少しも年を取らない
二人で手をとり合つて歩いた
若い日の旅
その灯が私のなかでまだ燃えている
「さあ、出かけよう」
夫の声だ
振り返ると、ロウソクの灯が
チラチラと揺れていた

短歌 鶴ヶ曾根 安藤知晃
ふきのとうの慎しやかに土掻く

三分咲きなる白梅の下
柳之宮 栗原幸子
春は名のみ雨水啓春分と
余寒つづきて日々耐え難し
南後谷 杉村セツ
福寿草ふと目をやれば萌え出でし
幸告げる花咲くも間近し

二丁目 田中忠
筑波路の峰の白雪色あせて
小鳩なく声春を告げたり

柳之宮 平沼良子
朝もやの武甲の山に抱かれて
静もりかへる音楽の寺

南川崎 伊本則子
門先の菜の花少しふくらみて
一足早き春をよびこみぬ

西袋 鈴木厚子
初詣見上げる月は冴えわたり
卯年のおみくじ吉と出にけり

浮塚 金子壽一

降る雪が気になりしはば外に出て
柿の小枝をやさしく揺する

垢 小澤千代子
寒中に赤い実つけしピラカンサ
小鳥集まりその実啄む

八潮五 広瀬キク江
仰ぎ見る安達太良山は白一色
墨絵のごとく昼の車窓に

大曾根 宗像ゆき子
細やかな面輪の君を偲びつつ
今宵胸にす形見のプローチ

二丁目 田中祐子
孫たちに囲まれし誰だれと
名前呼びつつ菓子を与える

木曾根 高谷多門
裸木の梢ゆらして小鳥たち
歌い初めにし元朝の陽に

日向ぼこ唄う軍歌も独り言
独楽飛ばす紐に命のある如く

八條 杉村知香
古い兆す指輪の手も針供養
寒戻り病の妹に思い馳す

八潮七 石井忠枝
バス停や着膨れてなお列をなす
笑い顔マスクで隠す寒の朝

八潮六 藤崎政子
ふきのとう坊主頭が競いおり

緑町五 森美代子
故郷の思い出深む煮大根

緑町五 加藤龍子
ほころびし梅を見たさの廻り道

大曾根 小倉義孝
タンチョウ鶴求愛ダンス春近し

南後谷 松本登喜治
籠もるより埋まるほどと雪便り

木曾根 古根昌明
土温み声弾みたる畑の人

八潮七 小倉孝義
遠刈田(けし)の里や雪深し

大曾根 椎野さち子
見合いつつ鳴く猫の声寒の朝

八潮七 鈴木義鳳
本栖湖に冬の富士山影映す

緑町五 藤波ふみ
重ね着て見る梅一輪の重かな

垢 沼野あい
一片の雲なき空や春寒し

八潮八 浅田淑子
流感を怖れ外出まならす

鶴ヶ曾根 平本愛子
北風に老いて負けじとペタル踏み

八潮五 西森八重子
卒業期行方気になる世紀末

鶴ヶ曾根 齊藤初子
水がめ座女三人誕生会
蔭の墓鉢に植えられ苞子脱ぐ
(評)詩も短歌も俳句も説明にならない
よう、感性にひびく言葉を選び、
発見のところがほしいものです。

行ってみたいな となりまち

草加市

○葛西用水沿いの桜並木
4月上旬が見ごろです。葛西用水沿いの両側に咲く桜の並木(437本、1300メートル)は樹齢約25年。
交通 東武伊勢崎線松原団地駅からバス八潮団地行き「南青柳」下車徒歩3分
問い合わせ 草加市観光協会(商工課) ☎22-0151 ④3662

松伏町

○春休み子ども映画会
日時 3月30日(火)、午前の部：午前10時開演、午後の部：午後1時30分開演
場所 松伏町中央公民館「田園ホール・エローラ」
内容 映画「フランダーズの犬」(103分)
費用 無料(整理券必要) 3月1日(月)から教育委員会・中央公民館・赤岩地区公民館・B&G海洋センターで配布
問い合わせ 教育委員会生涯学習課 ☎91-2711

三郷市

○土曜の午後のコンサート
VOL. 4 「真珠のハーモニー」
日時 3月13日(土)、午後2時から
場所 三郷市文化会館
内容 優雅な音色のハーブに、身近なリコーダーを加えたコンサート
費用 一般1000円・高校生以下500円
問い合わせ 三郷市文化会館チケットサービス ☎58-9900

吉川市

○市民農園利用者募集
家庭菜園に挑戦しませんか。道具の貸出しや初心者の方の相談も受けます。ぜひ、ご利用ください。
場所 吉川市上内川1605-1
費用 年額で、30平方メートル・1万5000円、50平方メートル・2万5000円
利用期間 利用開始日から平成13年3月31日
申込み・問い合わせ 農政課窓口(直接申込み(区画数)に限りがあります) ☎82-5111 ④241

越谷市

○第15回越谷市郷土芸能祭
日時 3月14日(日)、午後12時15分～4時20分
場所 サンシティ・小ホール
内容 囃子、神楽、木遣り、太鼓など越谷に誇る伝統的芸能の発表
費用 無料
問い合わせ 教育委員会社会教育課 ☎63-9283